

これからもスタンダード!

Quality Indicator の 診療への実装

生活習慣病を中心に

診療の質をいつでも、どこでも、誰でも下げないフォースを身につける

みなさんは、診療を含む日々のマルチタスクな創造的作業に対してどのようにして質を担保しているだろうか？ 医療の質とは、「個人や集団に対する医療サービスが、望ましい健康上の成果が現れる可能性を高め、現在の専門的知識に合致している度合い」と定義されている¹⁾。スタッフ不足のなかプロブレムの多い患者を限られた時間で多数診察しなければいけない状況であったり、災害時や離島など医療資源の少ない環境、診療を行いつつ経験の浅い医師への対応も並行して行うなど、診療の質を制限する要因は、時と場合によって変動する。しかし、われわれはその制約に乱されることなく医療の質を保つスキルをもつことを求められており、診療の質を保つ力はまさに映画『スターウォーズ』の“フォース”に似た存在と言えるだろう。そこで本特集では、診療の質を保つスタンダードな方法である診療評価指標を用いた考え方で、生活習慣に関する疾患や概念の診療の質をどのように保てばいいかを整理した。

診療評価指標は誰でも調べ、作成、実施できるツール

診療評価指標（Quality Indicators：一般的に QI か QIs と略する）は、一定の根拠をもって信頼できる質保証のアプローチ、医療の質を向上させるためのツールとして古くから使用されてきた。診療評価指標は、プロセス、健康アウトカム、ケアやサービスを受ける個人の経験（patient experience）、組織やシステムの構造など、医療のさまざまな側面に焦点を当ててその質を評価している。そしてこれは、

- 質の高い医療を提供する能力に関連している
- 医療の質の目標である、安全、効率的、人間中心、公平、かつ合理的な医療に関連する

ことから、医療の質を包括的に把握し、品質改善や、健康格差の評価と是正、公的報告、患者中心の医療の提供を実現するために、世界中の病院や地域のプライマリ・ケアで使用されている^{2~4)}。また、診療評価指標の考え方は疾患という枠組みにとらわれる必要はない。「卓越した総合診療医になるには？」などといった概念的なものでも評価指標となり、活動の礎にすることができる。

このツールは、インターネットで閲覧できるものもあるが、まだ公開されていないものについては一定の手順で作成することができる。本特集の総論では、これらの作り方、使い方の注意点などについて国内での実践者の方々に執筆いただいた。

診療評価指標を用いてどのように動くといいか

日々の診療において、①Commonな疾患など頻回に対応するため、質を保ちながら簡易化したい、②対応が苦手な分野で質を向上させたい、と思うものは少なからずあるのではなだろうか。そういったものをまずは1つ取り上げて、現状どんな問題があり、どう改善していったらよいか、と考えながら評価指標を作成してみたい。

本特集の各論では、その具体例ともいえる生活習慣に関連するさまざまな診療評価指標を提示している。診療の改善にあたっては、モバイルアプリなどITツールを活用した方法もあり、本特集でも実用的なアプリを多数紹介した。また、これらの評価指標を現場で確実に実装するには多職種と患者・家族との協働が必要であり、その考え方も本特集の随所で述べられている。

診療評価指標を、日々の診療のなかで振り返りや診療の効率化、そして教育のツールとして活用いただきたい。また、本特集を活用して、プライマリ・ケアにおける医療の質を保つフォースを身につけていただければ幸いである。

●文献

- 1) Institute of Medicine (US) Committee on Quality of Health Care in America : Crossing the quality chasm : A New Health System for the 21st Century. National Academies Press, Washington DC, 2001
- 2) Agency for Healthcare Research and Quality (AHRQ) : Quality Improvement and monitoring at your fingertips.
<https://qualityindicators.ahrq.gov> (2022年8月月欄)
- 3) National Institute for Health and Care Excellence (NICE) : Standards and Indicators.
<https://www.nice.org.uk/standards-and-indicators/indicators> (2022年8月月欄)
- 4) Centers for Medicare & Medicaid Services (CMS) : Quality Measures.
<https://www.cms.gov/Medicare/Quality-Initiatives-Patient-Assessment-Instruments/QualityMeasures> (2022年8月月欄)



小坂 鎮太郎

練馬光が丘病院総合救急診療科